

真貝寿明 Profile and Public Outreaches

Profile

大阪工大のウェブページ「報道機関向け教員一覧」に掲載しているプロフィールです

日常の

「なぜ」に

理論物理学(相対性理論、宇宙物理学)キーワード:ブラックホール、ワームホール、タイムマシン、アインシュタイン、相対性理論; 天文文化学(天文を通じた科学史と文化史の融合)の提唱 一般相対性理論、特殊相対性理論を中心とした宇宙物理学をフォローしています。ブラックホール、初期宇宙論、高次元時空モデル、修正重力理論などを数値シミュレーション研究を行っている他、拘束条件の存在する 時間発展数値計算手法についての方法論、重力波データ解析方法論も研究の 1 つの柱としています。日本の重力波干渉計プロジェクト KAGRA の研究者代表(Science Congress 委員長)(2017-2021,2期4年任期満了)。 国際重力波組織(GWIC)委員(2018-2021)。現在,日本重力波研究組織 (JGWC) 実行委員,LIGO-Virgo-KAGRA アウトリーチ代表委員・重力波観測速報シフト采配委員。 一般向け活動として組織「てんもんぶ」を立ち上げ、関西圏の星空観望会や科学工作教室、移動プラネタリウム解説なども行っています。

宇宙検閲官仮説

ブラックホール」でまとめたノーベル

Outreaches

大阪工大に着任してからの

専門研究以外の活動です。BLUEBACKS

【著書・翻訳書・編集書】

『理科年表』(丸善, 2022年版以降) 重力波の項担当 『天文文化学の視点』(勉誠社、2024) 共編・共著 『一歩進んだ物理の理解(全3巻)』(朝倉書店、2023)共著 『宇宙検閲官仮説』(講談社ブルーバックス、2023) 単著 『一般相対性理論:その本質』(森北出版、2023) ロベッリ著 翻訳

『Handbook of Gravitational Wave Astronomy』(Springer, 2022) 共著

『すべての人の天文学』(日本評論社、2022) 共著

『現代物理学が描く宇宙論』(共立出版、2018) 単著

『天文文化学序説 分野横断的にみる歴史と科学』(思文閣、2021) 共編・共著 『相対論と宇宙の事典』(朝倉書店, 2020年6月)「第2章 一般相対性理論」編集担当 『演習 相対性理論・重力理論』(森北出版、2019) ライトマンほか著、鳥居隆氏と共訳

『宇宙のつくり方』(丸善出版、2016) ギリランド著、鳥居隆氏と共訳

『日常の「なぜ」に答える物理学』(森北出版、2015) 単著 『ブラックホール・膨張宇宙・重力波』(光文社、2015)単著

『図解雑学 タイムマシンと時空の科学』(ナツメ社、2011) 単著

『徹底攻略 微分積分 改訂版』(共立出版、2009, 2013) 単著 『徹底攻略 常微分方程式』(共立出版、2010) 単著

『徹底攻略 確率統計』(共立出版、2012) 単著

【記事執筆】

2024年6月『数理科学』「タイムトラベルの数理」

2022 年 4 月『窮理』21 号(窮理舎)「滑稽窮理 臍の西国 -- 明治初頭の啓蒙書ブームと増山守正」

2021年9月『天文月報』(日本天文学会)「天文文化学」創設の試み(真貝,松浦,米田,横山 共著)

2020年11月『天文教育』(天文教育普及研究会)「今年のノーベル物理学賞 脚注の多い解説」

2020 年 10 月 ウェブメディア 論座(朝日新聞)「ブラックホールでまとめた今年のノーベル物理学賞」 2020 年 3 月 新学術領域研究「重力波物理学・天文学:創世記」ニュースレター 3 号:「KAGRA 観測開始へ」

2019年8月号雑誌『現代思想』「ブラックホール理論とその周辺」

2018年12月雑誌『数理科学』「ブラックホールと重力波」

2017年 12月 雑誌『科学』(岩波書店)12月号『光格子時計による重力波検出』(共著) 2017年1月雑誌『学術の動向』(日本学術会議編集協力,日本学術協力財団発行)1月号

『大学初年次における科学力と高大接続 科学リテラシーテストの結果報告』

2016年7月雑誌『窮理』4号:「予想通りで驚いた 重力波初観測の報道に接して」

2016年3月 雑誌『クーリエジャポン』電子版「人類が初めて観測した「重力波」を、アインシュタインは 100 年前に予言していた」

2015年7月雑誌数理科学7月号「テンソル計算ソフトウェア リーマンテンソルが一瞬で計算できる」

2013 年 5 月 日本物理学会誌 新著紹介「科学をどう教えるか:アメリカにおける新しい物理教育の実践(E.F. レディッシュ著,日本物理教育学会監修,翻訳)」

2009 年 11 月 日本物理学会誌 新著紹介「パソコンで宇宙物理学 計算宇宙物理学入門(ポール・ヘリングス著,川端潔訳,国書刊行会,2009)」

【インタビュー・対談】

2024年8月森北出版,採用希望者向けガイドブックで,編集者と対談

2020年8月ウェブメディア『ほとんど0円大学』「研究者の質問バトン(1)タイムマシンって本当につくれるの?」 2017年5月雑誌『子供の科学』5月号 特集「時間ってなに?」 インタビュー

2015 年 11 月 電子マガジン Synodos.jp「生き残っていく理論が物理となる --- 宇宙と相対性理論の最前線」

2015 年 11 月 劇団 SET「虹を渡る男たち」公演パンフレット掲載「スペシャル対談 真貝寿明 vs 三宅裕司 _ 人類悲願の夢。タイムマシンに「どこでもドア」、実現するのはどっち !?」

2014年 10月 雑誌 子供の科学 10月号 特集「科学の謎 未解決ファイル」子供達の謎第 1 位タイムマシン インタビュー

【取材協力・編集協力】 2025 年 5 月 Newton 別冊『SF は実現可能か』監修

2024 年 12 月 Newton 別冊『相対性理論がよくわかる』監修

2024 年 10 月 Newton 別冊『宇宙の未解決問題』監修

2024 年 1 月 TBS ドラマ『不適切にもほどがある!』 タイムマシン資料監修

2023 年 3 月 Newton5 月号「ワームホール研究最前線」監修

2023 年 1 月 Newton 別冊『相対性理論』監修

- 2022 年 12 月 『理科年表 2023 年版』(丸善) 「重力波」の項,執筆 2022 年 7 月 Newton 別冊『単位と法則 大百科改訂第 2 版』監修

2022 年 6 月 Newton 別冊『時間とは何か 改訂第 3 版』監修

2022 年 5 月 Newton 7 月号「SF 映画をもっと楽しもう!」監修

2021年 12月『理科年表 2022年版』(丸善)「重力波」の項,新規執筆

- 2021 年 11 月『しぜん』(フレーベル館)11 月号「うごく」特集 - 編集協力 -

2021年8月27日 読売新聞 科学医療欄 「こぼれ話」コメント掲載

2021 年 8 月 13 日 読売新聞 科学医療欄 「アインシュタインのノーベル賞受賞 100 年」コメント掲載

2021 年 6 月 Newton 8 月号「タイムトラベル映画を科学する」編集協力

2021 年 6 月 Newton 別冊『法則の事典』(ニュートンムック) 編集協力 2021 年 1 月 Newton 別冊『ゼロからわかる相対性理論 改訂第2版』(ニュートンムック) 編集協力

2020 年 9 月『単位と法則 大百科』(ニュートンムック) 編集協力

2020年8月『時間とは何か 改訂第2版』(ニュートンムック)編集協力

2020 年 3 月『日経ビジネス』(日経 BP 社) 特集「世界のヤバい研究 変人が真の革新を生む」取材協力

2019年8月『天文宇宙検定1級公式問題集』(恒星社厚生閣)編集協力

2019 年 5 月 Newton ライト『法則の事典』(ニュートンムック) 編集協力

2018 年 10 月 Newton ムック『単位と法則 新装版』(ニュートンムック) 編集協力

2018 年 9 月 Newton ムック『時間とは何か 新訂版』(ニュートンムック) 編集協力

2018年8月『天文宇宙検定1級公式問題集』(恒星社厚生閣)編集協力

2017年7月 雑誌 Newton 7月号「双子のパラドックス」取材協力

2016年10月『天文宇宙検定1級公式問題集』(恒星社厚生閣)編集協力 2016年3月24日毎日新聞 科学欄「ブラックホールの実像に迫る」取材協力, コメント掲載

2016年2月13日毎日新聞 コメント掲載(重力波初検出に関して)

2016年2月12日 東京新聞(コメント掲載(重力波初検出に関して))

2014年10月『天文宇宙検定1級公式問題集』(恒星社厚生閣)編集協力

2014 年 3 月 雑誌 Newton 別冊『あらゆる単位と重要原理・法則集』(ニュートンムック) 編集協力

2013 年 6 月 雑誌 R25 「映画マイティ・ソーに出てくるワームホール」解説

2012 年 12 月 映画「LOOPER/ ルーパー」の配給元から、コメントを求められたので、回答。

2012年 10月『天文宇宙検定 1級公式問題集』(恒星社厚生閣)編集協力

2012 年 9 月 雑誌 Pen+『大人のための藤子・F・不二雄』 タイムトラベル論 誌上講義 2012 年 6 月 雑誌 Newton 別冊『光速 C』(ニュートンムック) 編集協力

2012 年 5 月 雑誌 Newton 別冊『相対性理論とタイムトラベル キップ・ソーン博士が

2011 年 10 月 雑誌 Newton 12 月号「光速の壁がやぶられた!? ニュートリノは本当に

語る時空旅行』(ニュートンムック)編集協力 2012 年 1 月 雑誌 Newton 3 月号「タイムトラベルを科学する」取材協力

超光速なのか」取材協力 2011年10月25日 毎日新聞 朝刊 科学欄「相対性理論って何?」取材協力

【一般書での被引用】

2013年5月「日本人と宇宙」(二間瀬敏史著、朝日新書)に、河津君の卒論が紹介される 2007 年 6 月「ワープする宇宙 5次元時空の謎を解く」(リサ・ランドール著、NHK 出版)

ワープする宇宙 stx元時空の 11SA RANDACL リサ・ランドール Listi Rondoll 向山信治型や 塩原通緒以 NHK-BS特集 「未来への提言」に出演 すぐそこにもうひとつの 元が存在する!

【一般講演・テレビ・ラジオ(2014年以降)】 2025年5月 EXPO イタリア館「科学交流の将来」講演,パネル議論

2024 年 7 月 枚方公園青少年センター 特別講演「ブラックホールを観る,重力波を聴く」(小学生・中学生対象)

生き残っていく理論が物理となる――宇宙と相対性理論の最前線/『ブラックホール・影響宇宙・重力波』著者、真見寿明氏インタビュー|SYNODOS-3

生き残っていく理論が物理となる――宇宙と相対性理論の最前線

『ブラックホール・膨張宇宙・重力波』著者、真貝寿明氏インタビュー

アインシュタインが一般相対性理論を発表して今年で100年になる。時間と空間の捉え方を 要したこの理論は、宇宙の膨張やブラックホール、重力波の存在を予言し、今日も数多くの

宿題を残している。『ブラックホール・膨張宇宙・重力波 一般相対性理論の100年と展 開』(光文社新書)の著者である理論物理学者の真貝寿明氏にお話を伺った。(聞き手・構

2024年1月早稲田大学エクステンションセンター「ノーベル物理学賞の対象となった理論と観測・実験」(全4回)

2024 年 1 月 日本スペースガード協会関西支部公開講演会「重力波天文学 最近の進展(仮)」

2023 年 8 月 NHK「朝までラーニング 相対性理論」

2023 年 8 月 朝日カルチャーセンター中之島教室「物理と時間 伸び縮みする時間」

22023 年 5 月 関西で星を学ぶ会 講演「宇宙はどこまで解明されたか」

2022 年 12 月 大阪市中央公会堂『100 年目のアインシュタイン』「相対性理論と量子論:アインシュタインの成功と失敗」

2022 年 11 月 あべのハルカス展望台 皆既月食観望会 解説.

2022 年 6 月 花山星空ネットワーク 第 28 回 講演会 「重力波観測わかったことわからないこと」 2022 年 1 月 朝日カルチャーセンター西新宿教室「ブラックホールって何?」

2022 年 1 月 西宮市宮水学園サイエンスコース「ブラックホールと重力波」

2021 年 12 月 大阪市立科学館×大阪市中央公会堂『99 年目のアインシュタイン』「100 歳を超えた相対性理論」

2021 年 12 月 西宮市宮水学園サイエンスコース「相対性理論におけるパラドックス」

2021 年 7 月 第 11 回高校生天文活動発表会 「アインシュタインはどこまで正しい?検証が進む相対性理論」

2021年3月サークルすばる 「最近の宇宙研究の進展」 2021年2月奈良シニア大学「惑星探査と太陽系外惑星探査:地球外生命体は見つかるか?」

2020 年 12 月 西宮市宮水学園ラジオ版教養講座「アインシュタインはどこまで正しい? 検証が進む相対性理論」 2020 年 10 月 奈良シニア大学「天文と文化の交流 日本に西洋物理学を紹介した蘭学者たち」

2020年7月第10回高校生天文活動発表会(延期)

2020年6月西宮市生涯学習大学「宮水学園」自然科学講座3回分(延期)

2019 年 12 月 舞鶴高専ジュニアドクター講座

2019年4月-2019年9月毎日文化センター(梅田)『宇宙はどこまで解明されたか』全6回講座

- 2018 年 10 月 - 3 月 - 毎日文化センター(西梅田)『宇宙をひもとく物理学』全 6 回講座開講 -

2018 年 7 月 けいはんな・サイエンスフェスタ 2018 特別セミナー「ブラックホールと重力波」

2018年7月枚方市立枚方公園青少年センター夏休み教室「アインシュタインが16歳のときに考えていたこと」 2018 年 6 月 西宮市生涯学習大学宮水学園せいかつ講座「こんなところに物理学」

2017年11月科学技術館科学ライブショー『重力波観測は物理学から天文学へ』(インターネット中継あり)

2017 年 11 月 NHK サイエンス ZERO 人類の夢の技術「タイムマシンは実現するのか!?」 出演 2017 年 9 月 慶應義塾高校科学講演会『ブラックホールと重力波』

2016年11月 サイエンスアゴラ 2016 シンポジウム『これからの高校理科教育のありかた』登壇.

2016年8月近鉄あべのハルカス本店宇宙博2016,特別セミナー「ブラックホールはどう見える?」 2016年6月-2017年3月 西宮市生涯学習ラジオ講座「宇宙はここまで理解された 宇宙物理学入門」全 10回.

2016年5月 科学技術館 科学ライブショー「ユニバース」 重力波検出記念特別番組.

2015年5月-9月 西宮市宮水学園マスター講座「日常は物理で満ちている」全 10回.

2015 年 4 月 あべのハルカス展望台 皆既月食観望会 解説. 2014年 10月 あべのハルカス展望台 皆既月食観望会 解説. Ustream でも中継.

2014年2月東海高校・中学校,サタデープログラム講演「相対性理論の世界」

2014 年 1 月 ラジオ NIKKEI 第 2(RN2)「Groovin' x Groovin'」番組. 『時空の科学タイムマシンの可能性』4 話 【その他の活動】

- 2025 年夏 『究極時空:ブラックホールと重力波』展 @ 明石市立天文科学館 開催 -

- 2025 年夏 『究極時空:ブラックホールと重力波』展 @ 大阪市立科学館 - 開催

2025 年夏 『究極時空:ブラックホールと重力波』展 @ 仙台市立天文台 開催

2025 年 7 月 天文天体物理若手・夏の学校 招待講演「一般相対性理論 110 年の概観」 2022 年 3 月 第 13 回 HOPE ミーティング(日本学術振興会)モデレータ

2020年 10月 雑誌『新そば』エッセイ「そば打ちを習う」

- 2017 年 8 月 天文教育普及研究会 2017 年年会(京都)天文学最前線招待講演「重力波 直接観測の意義と展望」

2016年8月 International Science School 2016 (横須賀リサーチパーク) 講師

- 2016 年 7 月 摂南大学第 1 回数理セミナー 数理教育の教材開発に関する討論会 「私が教科書執筆で心がけたこと」

2016年3月日本天文学会(首都大学東京),天文教育フォーラム「教科書:読む・読ませる・書く」招待講演

2016年3月日本物理学会(東北学院大学) 相対論・宇宙論セッション座長

- 2015 年 11 月 大阪工業大学 一般相対性理論誕生 100 年記念展「光と宇宙と相対性理論」企画協力 2015 年 3 月 日本天文学会(大阪大学) ジュニアセッション座長





最低限知ってほしい「天文学のリテラシー」を解説。 中学校の学び直しから最新天文学まで。

徹底攻略

確率統計

はるか13億光年先から届いた微弱な波を検

医"はいかに解かれ、宇宙の謎はどう解明

りやすく解説します。







